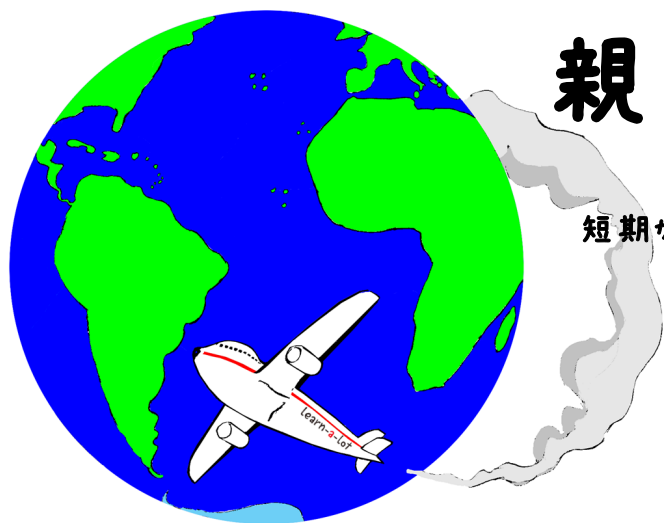


親子留学プログラム



親子一緒に外国人家庭にホームステイ。
短期から長期まで自分達にあったプログラムを組み合わせ、
親子で異文化を肌で感じる貴重な体験。

親子で思い切って出かけて見ませんか？



ラーナロット親子留学プログラムの特徴

- 1、現地の家庭にホームステイして、生きた英語・異文化を吸収します。
- 2、治安が良く、自然の多い都市郊外で、安心して過ごせます。
- 3、出発前に、充実のカウンセリングとプライベートレッスン付き*1
- 4、到着時と滞在中は、現地日本人スタッフがサポートするので、英語が苦手でも安心*2



*1 出発前には、ラーナロットのスタッフによるプライベートレッスン3回付き。

親子留学経験者のスタッフや外国人講師がお手伝いいたします。

①ホストファミリーとの会話、こんな時どういえばいいの？（ドライヤーを貸して下さい、洗濯していいですか、他）

②空港での手続き、税関でのやり取り等

③自己紹介などの予行演習をする外国人講師とのフリーレッスン

*2 現地到着の際は、現地に日本人コーディネーターが空港にお迎えにまいります。

その後、ホストファミリー宅まで送迎し、ホストファミリーとスケジュールの確認、打合せをいたしますので安心です。

また、滞在中困ったことや問題が無いかの連絡もさせていただくなど、英語が苦手なお母様でも安心して過ごしていただける体制が整っています。

皆さんにとって、「親子留学」は初めて聞く言葉かもしれませんが、現在、英語を習っている方にとっ
ては、習い事の延長上にある目標かもしれません。

おそらく共通する思いは、子どもと一緒に親子留学したいけれど、何から始めていいかわからない…
どこの学校を選べばいいのかわからない…海外でちゃんと生活できるのかしら…？ などなど疑問や不
安に思うことが沢山あると思います。

私自身も、英語子育てを始めた私と娘の両方に刺激になれば…と、娘が2歳のとき、初めて親子
留学を体験しました。その素晴らしい語学体験・文化体験、そして、親子の絆など、言い表せない
ほどの価値のある経験に魅せられ、現在に至るまで、6回親子留学を経験しています。

親子留学のマジックは、一人ひとりの心の中で起こります。家族の中でも、現地でしっかりと頑張っ
ているママの実績はもうろんのこと、留守を預かるパパもちょっと認識が変わるでしょう。短期でも、家
族が海の向こうで生活することで、夫婦も、親子も、お互いをリスペクトし、自立するようになったと
実感しています。

私の経験が少しでも、これから親子留学される方にお役に立てれば幸いです。お
気軽に相談ください。



親子留学アドバイザー
的場衣織

株式会社ラーナロット

帯広校 〒080-0013 帯広市西3条南17丁目7番地1 TEL:0155-67-5086

釧路校 〒085-0814 釧路市緑ヶ岡1丁目21番地17 TEL:0154-65-5016

<http://www.learn-a-lot.jp/>



親子留学ってどんなもの？

親子で現地の家庭にホームステイをしながら、子どもが現地のプリスクールや小学校などに通う間、親は自由時間を楽しんだり、語学コースで学んだりするというものです。子ども達は外国の生活や文化に肌で触れ、片言の英語でお友達と仲良くなれたり先生と話せた喜びなどを身をもって感じ、旅行とは違う経験ができます。



海外旅行との違いは？

一番大きな違いは、行く人の「意識」にあるといえます。

純粋にバカンスを目的とするのが「海外旅行」で、親子が共通のプラットフォームに立って異文化体験など味わうのが「親子留学」です。



親子留学の効果は？

生の英語に触れ、異文化を肌で体験することで、低年齢ほど英語力は早く身につきます。また、自立心や国際性、異文化を受け入れる柔軟性も養われます。短期の場合でも、様々な体験は、今後の英語学習のモチベーションアップへとつながるはずです。

また、現地の家庭での子どもへのしつけや教育の違いなど、親自身も吸収することが沢山あるようです。

親子が互いの頑張っている姿をみて、今まで気づかなかったところを見つけあい、自分の内面を静かに見つめることができる時間。お金では買えない「今」しか手に入らない貴重な何かを、必ず持ち帰ることができるでしょう。



本当に自分たちで行ける？

学校、アクティビティー、観光、滞在費などがセットされたパッケージプランを利用するのが手軽で、それぞれの家庭にあったプランや、事前アドバイスもきっちり受けられるので、安心して参加できます。

ラーナロットでは、親子留学経験者からのアドバイス、親子留学前のプライベートレッスンの充実、現地では日本人コーディネーターが待機するなど英語が苦手な保護者様でも安心してお過ごしいただける体制を整えています。渡航先、滞在形式、期間、ママの過ごし方・・・。目的やスタイルなど、様々なことを考慮しながらプログラムを組み立てていきましょう。



本格的に学ぶ親子留学体験！ in バンクーバー（カナダ）

お子様は、地元のスクールや、サマーキャンプなど、お母様は、語学学校に入学し、本格的に親子で英語を学べます。期間も1週間から1年にわたる長期まで選択可能。

長期間滞在でも安心の治安の良いカナダの郊外都市
サーレー市でのホームステイ。

デイケア

地元でも人気のモンテッソーリ教育を取り入れたデイケアです。



サマー/スプリングキャンプ

空きがあれば、1ヶ月から、公立の学校は4ヶ月から通うことが可能です。



語学学校

6歳〜大人まで同じ校舎内でレッスンを受けられるため、お子様と一緒に通っていただくことも可能です。

校内は、イングリッシュオンリーのポリシーが設けられているため、たとえランチタイムであっても、日本語の使用は禁止されています。クラスはレベル別に分けられます。



サーレー市はバンクーバーのやや南、アメリカの国境沿いにある静かで自然豊かな市です。都市開発が進み、新興住宅地が多く建設され、カナダ国内でもトップクラスで人口が増加している若い家族に人気のエリアです。また600を超える数多くの自然公園があり、「公園の街」としても知られています。日本人多いといわれるバンクーバーですが、郊外のため、日本人に偶然会うことはほとんどありません。



親子留学に 参加された方の声

兄弟姉妹のいない娘にとって、遊び相手がいつもいる楽しさを味わうことができました。普段はパジャマを着るのも「やって」というのに、お風呂タイムの後のストーリータイムに間に合うように自分でさっとパジャマを着て、ホストシスターの部屋へ走っていきました。おもちゃの貸し借りの中で、「No, Claire. I'm first.」「It's my turn.」「After me.」など**自分を主張するようになりました。**

ファミリーのバックヤードのプレイグラウンドで遊んだり、シアタールームでポップコーンを食べながら映画を見たりホストファミリーと過ごす時間が長かったことが良かったです。



Hちゃん 2歳 3週間



「子どもが英語を話せるようになったらいいな」というところから始めた英語教育でしたが、自分も一緒に英語を勉強することで、いろいろな国の人達と交流することができるようになり、**今まで知らなかった世界が開けたように思います。**一緒に留学することで親が受けた前向きな刺激を子どもも感じる事が出来るのも親子留学の醍醐味だと思います。「自分の常識と他の国の人の常識が違う」ということを身をもって体験し、心が洗われるような気がしました。次、いつ親子留学をするか帰ってきたばかりですが考え始めています。

Aくん 9歳&ちゃん 6歳 9日間

最初の1週間で親子で一緒に観光などをし、ゆっくり過ごすプランにして良かったです。

はじめのうちは英語を話すことに恥ずかしさがあったようですが、後半は英語を話してコミュニケーションを取りたいという気持ちに変わりました。

ホストファザーやマザーの子育てを見ていて、子どもの話を良く聞いてあげること、子どもをよく観察し、良いことをしたら必ずおおげさなくらいほめることが自分には足りないということに気付かされました。



Nくん 5歳 2週間